

《天井カセット形2方向高性能フィルター用 追加説明書》

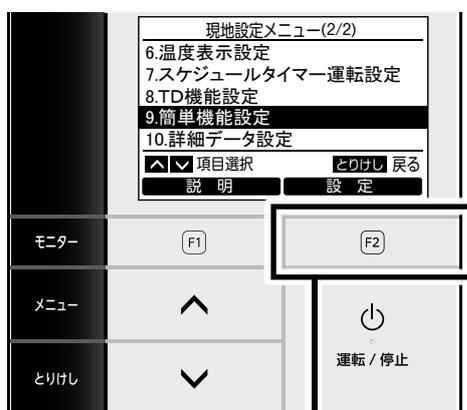
省エネneoリモコンからの高性能フィルター組込時の送風機設定方法

室内ユニットの運転を停止させてから設定を行ってください。

- ① 『メニュー』を押してメニュー画面を表示させます。
- ② メニュー画面で『∨』と『メニュー』を同時に長押しすると、現地設定メニュー画面（画面1）が表示されます。
- ③ 現地設定画面で『∧』『∨』を押して、**簡単機能設定** を選んで **設定** 『F2』を押すと、簡単機能画面（画面2）が表示されます。
※グループ接続を行っている場合は、ユニット選択画面（画面3）が表示されます。**ユニット** 『F1』を押して設定を変える室内ユニットを選択します。このとき、選択されている室内ユニットのファンが回転しますので、位置を確認できます。**設定** 『F2』を押すと設定画面が表示されます。
- ④ 簡単機能設定画面で『∧』『∨』を押して、**高天井切換** を選び、**●→** 『F2』を押して**●**を”3”に設定します。（工場出荷時は”0”）
- ⑤ 『メニュー』を押すと“設定中”画面表示後に、現地設定メニュー画面が表示されます。『とりけし』を2回押すと停止画面に戻ります。

※グループ接続を行っている場合は、ユニット選択画面に戻ります。設定を変えるすべての室内ユニットの設定を行ったあとに『とりけし』を押すと、“設定中”画面表示後に現地設定メニュー画面が表示されます。

『とりけし』を2回押すと、停止画面に戻ります。



画面1：現地設定メニュー



画面2：簡単機能設定

（リモコンの種類により表示画面が異なります。）



画面3：ユニット選択画面

ワイヤードリモコンからの高性能フィルター組込時の送風機設定方法

室内ユニットの運転を停止させてから設定を行ってください。

手順	操作内容							
①	<p>「点検」+ 温度設定「▼」ボタンを4秒以上同時に押すと、しばらくして表示部が図のように点滅します。</p> <p>表示された項目コードが [01] になって入ることを確認してください。</p> <p>項目コードが [01] 以外の場合は、「点検」ボタンを押して表示を消し、最初からやり直してください。（「点検」ボタンを押したあと、しばらくはリモコン操作を受け付けません。）</p> <p>（グループ制御の場合、最初にALLが表示されます。ALLの次に表示される室内ユニットNoが親機となります。）</p>							
②	<p>「ユニット選択」ボタンを押すごとに、グループ制御内の室内ユニットNoを順次表示しますので、設定を変える室内ユニットを選択します。</p> <p>このとき、選択された室内ユニットのファンおよびフラップが作動しますので設定変更する室内ユニットの位置を確認できます。</p>							
③	<p>温度設定の「▼」/「▲」ボタンで、項目コード [5 d] を指定します。</p>							
④	<p>タイマー時間の「▼」/「▲」ボタンで、設定データ [0003] を選択します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設定データ</th> <th>0000</th> <th>0003</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フィルター</td> <td>標準フィルター (出荷時)</td> <td>高性能フィルター(65%) 高性能フィルター(90%)</td> </tr> </tbody> </table>	設定データ	0000	0003	フィルター	標準フィルター (出荷時)	高性能フィルター(65%) 高性能フィルター(90%)	
設定データ	0000	0003						
フィルター	標準フィルター (出荷時)	高性能フィルター(65%) 高性能フィルター(90%)						
⑤	<p>「セット」ボタンを押します。このとき、表示が点滅から点灯になれば設定終了となります。</p> <p>選択した室内ユニット以外のセットを変更したいときは、手順②から行います。</p> <p>「取消」ボタンを押すと、今まで設定した内容をクリアできます。この場合は、手順②からやり直しとなります。</p>							
⑥	<p>設定が終了したら「点検」ボタンを押します。（設定が確定します。）</p> <p>「点検」ボタンを押すと「設定中」が点滅し、そのあと表示が消え通常停止状態となります。</p> <p>（「点検」ボタンを押したあと、「設定中」が点滅している間はリモコン操作を受け付けません。）</p>							

